

# 令和4年度 坂井市立三国南小学校 スクールプラン

## 【教師の願い】

- ◆笑顔で挨拶のできる明るい子
- ◆優しく心豊かな子
- ◆よく考え、思いを表現できる子
- ◆最後までやりぬく子

## 【学校教育目標】

心豊かで、たくましく、生き生きと学ぶ子の育成

## 【家庭・地域の願い】

- ◆元気で明るく、挨拶のできる子
- ◆思いやりをもち、助け合う子
- ◆進んで学ぶ子
- ◆心身共に健やかな子
- ◆ふるさと三国を愛する子

スローガン

**わくわく 「～たい」であふれる学校**

## 【めざす学校】

- ・子どもが通いたい、学びたい、挑戦したいと思う学校
- ・子どもが友達のために頑張りたいと思う学校
- ・教職員が子どものために全力で頑張りたいと思う学校
- ・地域や保護者に応援したいと思われる学校

## 【めざす児童像】

みんなに元気なあいさつのできる子  
 くるしさをのりこえて、最後までがんばる子  
 にこにこ笑顔で、(外で) 元気よく遊ぶ子  
 みんなで考え、自分の考えをもって、正しい判断のできる子  
 なかよく助け合い、人の気持ちを考えられる子  
 みずからすすんで働く子

## 【自己評価】

児童・教職員・保護者の学校評価を実施し、次年度への改善につなげる。

## 【学校関係者評価】

学校評価をもとに、教育活動や学校運営の改善と充実を図る。

## 【確かな学力】

- 指導方法の工夫と改善
- 基礎基本の定着
- ICT教育の推進
- 家庭学習習慣の定着

## 【豊かな心】

- 生徒指導・教育相談の充実
- いじめ防止年間行動計画に沿った望ましい人間関係づくりの推進
- 体験活動・道徳教育・ふるさと教育の充実

## 【たくましい体】

- 健康で安全な生活の実践
- 体力づくりの推進
- 食育の推進

## 【地域との連携】

- 教育活動の発信
- 地域や保護者との連携
- 保幼小、小中連携の推進
- 情報モラル教育の推進

## 具体的取組

- 家庭と連携し家庭学習を習慣づける。
- 授業にICTを積極的かつ効果的に取り入れる。
- タブレット活用の促進 (文房具のように・・・)
- 漢字や計算テスト等、各学年に応じたものを実施し、基礎・基本の定着を図る。
- 週末読書に取り組み、本に親しませる。
- 全ての子どもが参加する授業に取り組む。
- 主体的・対話的で深い学びを意識した授業に取り組む。 ～引き出す教育の推進～
- 全教員による年1回以上の授業公開。
- 外国語・外国語活動に積極的に取り組む。
- ★主体的・対話的で深い学びを意識した授業に取り組む教員が100%
- ★ICTの効果的な活用を意識した授業に取り組む教員が100%

- あいさつ運動の推進。(相手の目を見て)
- 魅力ある学校づくりの推進  
～子どもの声に寄り添う学校づくり～  
～楽しむ教育の推進～
- 教育相談活動を充実させる。  
・教育相談週間(学期1回)  
・子どもの心の声調査、心のアンケート実施
- 気がかりな児童への支援体制を充実させる。
- 縦割り班活動を充実し、思いやりの心を育てる。
- 道徳の授業を積極的に公開する。(年1回以上)
- ふるさと教育の活動を各学年で行う。
- 体験活動等に目的意識を持ち、達成感を味わう。  
・米、さつまいもづくり・福祉教育の推進
- SDGs教育とその視点を取り入れた活動の推進
- ★学校が楽しいと感じる児童の割合を昨年度より高める
- ★先生は自分の話を聞いてくれると感じる児童が100%

- 家庭と連携し「規則正しい生活習慣」の推進
- 「新型コロナウイルスへの対応」を図る。  
・基礎的な感染症対策の徹底  
・自宅待機になった児童への適切な対応
- 業間体育を推進する。  
・南っ子タイム(縄跳び等)
- 安全な登下校の徹底を図る。  
・地域と連携した登下校の見守り強化
- 防災教育(地震・火災)を推進する。  
・避難訓練 保護者への啓発
- ★早寝・早起きを実践している児童が90%以上
- ★楽しく体力作りに取り組む児童が90%以上
- ★家庭で、子どもと防災について話す機会を持つ保護者が70%以上

- 学校公開日(学期1回以上)を設け、教育活動を広く公開する。※コロナの感染状況を考慮
- お便りやHP等で積極的に情報を発信する。
- 「地域コーディネーター」を橋渡しとした福井型コミュニティ・スクールを進める。
- 見守り隊等との連携を図り、地域ぐるみで子どもたちの安全を見守る活動を推進する。
- 三国中学校区における保幼小、小中、小小の連携を図る。
- 家庭と連携して、ネット依存対策、情報モラル教育を推進する。
- ★ネット依存対策、情報モラルについて話し合う家庭が85%以上
- ★地域コーディネーターと連携した教育活動を行っている教員が90%以上